富士フイルム GS テクノ株式会社 コンタクトセンター

1. SD カードについて



XP-940R、XP-1310R には、SD カード(256MB:左記写真参照)が標準部品として 付属しています。

※ 動作保証されている SD カードは自現機に付属の SD カードのみです。 他の SD カードでは正常に記録できない場合があります。

2. SD カードスロットの位置は自動現像機の機種により異なります。





- SD カードがカードスロットに正常に挿入されているかを確認してください。
  ※ SD カードには「書き込みロック」がついています。必ず書き込みロックを解除してお使いください。
- 4. 本体の SD カードスロットに入っていない場合は、取扱説明書や他の付属品と一緒に保管されている場合があり ますので、ご確認ください。
- 5. 自動現像機の運転を停止(運転ボタンの LED 表示が「赤」の状態)します。
- 6. SD カードに内部データの書き込みをします。

ユーザーモードの「4. 切り替え設定」に「4-7 SD データ書き込み」機能があります。

- 「SET」スイッチを一回押します。「1.ウィークリータイマーセッテイ」が表示されます。
  続いて3回「SELECT」スイッチを押します。「4.キリカエセッテイ」が表示されます。
- ③ 「SET」スイッチを押します。 「4-1 ホジュウセンタク」が表示されます。

  - ④ 「SELECT」スイッチを 6 回押します。 「4-7 SD データカキコミ OFF」が表示されます。
  - ⑤ 「△」スイッチを押します。 「4-7 SD データカキコミ ON」が表示されます。
  - ⑥ 「SET」スイッチを押します。 「「ピッ」という音が鳴り、「ON」表示が **点滅** します。
  - ⑦ 数秒後に「ピッ」という音のあと、表示部が「ON」から「OFF」に変われば完了です。
- SD カードを抜き取ります。
  SD カードを指先で、「カチッ」と手ごたえのするところまで押し込むと、取り出せる状態になります。

- 8. SD カード内データの取り出し
  - ① パソコンの SD のドライブに自動現像機から取り出したカードを差し込み確認します。
  - ② 「BiZSetting.dat」が自動現像機の内部データ(約 10kB)です。更新日時が書き込み時間とあっている事を確認します。
  - ③ データの名前を機器シリアル番号 2044xxxx+日付(YYMMDD)にリネームしてください。
    (例 BiZSetting\_20441009\_190901.dat)
- 9. 取り出したファイルを e-mail に添付して ffgst\_contactcenter@fujifilm.com まで送付してください。
- 10. データを PC に保存した後の SD カードは、自現機の SD カードスロットに挿入します。

以上

\_\_\_\_\_

## 注 文 書

| 富士フイルム GS テクノ(株) | 注文番号: |
|------------------|-------|
| コンタクトセンター行       | 注文日:  |

E-Mail : ffgst\_contactcenter@fujifilm.com FAX : 03-3569-1234

## <u>件名:SD 診断</u>

下記の通り注文します。

|      |             | 設置先: |
|------|-------------|------|
| 納    | 期:別途ご相談     | 連絡先: |
| 支払い条 | 件:月末締め翌月末払い | 担 当: |

印

## <u>合計金額 ¥5,000 (税抜き)</u>

| No. | 摘要                 |       | 数量 | 単価     | 金額     |
|-----|--------------------|-------|----|--------|--------|
|     | 刷版現像機 XP1310R/940R | SD 診断 | 1  | ¥5,000 | ¥5,000 |
|     |                    |       |    |        |        |
|     |                    |       |    |        |        |
|     |                    |       |    |        |        |
| 備考  |                    |       |    |        |        |